

支援制度

移住・定住・創業・子育てに関して、さまざまな支援制度があります。
石巻市独自の支援制度も豊富にありますので、移住や石巻市での創業、住まい、子育てをお考えの方は、ご相談ください。

移住支援

移住支援金	最大100万円 ※国の支援制度
定住促進住宅取得等補助金	取得の場合…最大170万円 改修の場合…最大50万円

創業・事業支援

石巻市空き地・空き店舗活用事業助成金	最大250万円 ※市の支援制度
創業支援補助	最大100万円 ※市の支援制度

そのほか農業担い手支援事業、水産業担い手支援事業、子ども医療費助成事業、育児ヘルパー事業、ファミリーサポート事業など。

空き家バンク

魅力的な空き家を準備しています。
内覧をご希望の方は移住コンシェルジュが同行し、物件の魅力や地域の魅力をご紹介します。

アクセスは
こちらから



お試し移住
体験できます！

「まちなか」で移住体験



中央第三復興住宅

市街地を希望の方向けのお試し移住体験住宅。
川浜として発展した石巻まちなかを体験できます。
旧北上川を望む好立地。

石巻市中央1丁目14-5
間取り 3LDK
延床面積 76.16㎡

「牡鹿半島」で移住体験



折浜復興住宅

田舎暮らし、釣りや海ノ山の近くを希望する方向け。
牡鹿半島の根元に位置する折浜で浜の暮らしを体験できます。

石巻市折浜風越26番地16
間取り 2LDK
延床面積 67.90㎡

About
Ishinomaki

石巻市について

宮城県北東部地域、北上川の河口に位置し江戸時代には水運交通の拠点として栄えました。宮城県下で仙台市に次ぐ第2の都市で、世界三大漁場と言われる金華山沖を自然豊かで風光明媚な都市です。東日本大震災では甚大な被害を受け、津波犠牲者最多の市区町村となりましたが復興へ向け歩み続けています。

人口：139,006人（令和3年10月末現在）
アクセス：東京から石巻まで電車で約2時間40分
東京駅からJR東北新幹線にて約1時間40分で仙台駅。
仙台駅から仙石東北ラインにて約1時間で石巻駅。



石巻市移住相談窓口「いしのまき まちのコンシェルジュ」
OPEN 10:00 CLOSE 18:00（定休日：日曜・月曜）

〒986-0822
宮城県石巻市中央二丁目10-2 新田屋ビル一階 IRORI 石巻内
Nittaya Bld.1st floor 2-10-2 Chuo Ishinomaki-city Miyagi Pref.
TEL:0225-98-9969
MAIL:navi@ishinomaki2.com
運営：一般社団法人 ISHINOMAKI2.O

石巻市
移住定住
サイト



石巻市移住相談窓口



オリジナルのお試し移住ツアーを開催

まちのコンシェルジュに相談すると、石巻をまるごと体験できるお試し移住ツアーをご提案します。IT や一次産業から六次産業まで、気になる仕事をおためしできるプログラム、働きながら滞在するワーケーションまで幅広く対応します。



移住後のケアも行います

移住後も定住支援をいたします。移住者同士や地元の人たちとの交流も開催。仕事の悩みや生活上の悩みでも幅広く相談を受けます。住まいの紹介や、ビジネス向けの物件も一緒に探すことも可能。気軽にご相談ください。

私たちがご案内します

石巻と関わっていくためのどんなご相談でも引き受けるのが「移住コンシェルジュ」です。お住まいやお仕事、生活に関するご相談など、「まちのコンシェルジュ」として、あなたの新しいライフスタイル実現のお手伝いをいたします。
石巻市は古くから港町であり、新しい人や価値観、文化が循環しやすい街。多様なライフスタイルや、新しい出会いを受け入れる事のできる自由闊達さと、毎日顔なじみと出会い挨拶を交わせるような、自然な距離感のある街です。そんな石巻市への移住を具体的に考える方はもちろん、漠然と気になっているという方、まずは足を運んでみたい方で、気軽に話してみませんか？お試し移住のコーディネートや首都圏でも石巻に関する様々な企画も計画しています。

阿部 拓郎 (あべたろう)

石巻は様々なチャレンジに満ちた溢れた街です。それを応援することもコンシェルジュの仕事ですので、お気軽にご連絡ください。

生年月日 1987年12月4日
出身地 宮城県石巻市

伊勢菜摘 (いせなつみ)

楽しく充実した石巻ライフを送るお手伝いをさせていただきます。まずはお気軽にご相談ください。

生年月日 1984年12月25日
出身地 宮城県石巻市

矢口 龍太 (やぐちりゅうた)

自分自身も東京からUターンしました。お仕事探しや家探しなど、経験を踏まえてご相談になればと思います。

生年月日 1983年1月21日
出身地 宮城県石巻市



先輩移住者の紹介

移住者 01 東京での飲食店勤めから石巻での農業暮らしへ



都内でキッチンカーでのランチ販売業に携わるなか、2017年に石巻で開催された総合芸術祭「Reborn-Art Festival」がきっかけで、石巻市への移住を決意。初めて石巻に来た際に、土地の景色に感動し、「ここであれば、農のある暮らしと家族の時間を作れる」と思い、移住を決断。2019年6月に東京から夫婦で石巻市北上町へ移住し、一般財団法人イシノマキ・ファームで活動を開始。現在はファームでの農業のほか、企画コーディネーターも担当し、同法人が運営するカフェ店「I-HOP CAFE」の店員としても働く。

池田 新平さん

1985年生まれ、東京都西東京市出身。2017年に石巻市への移住を決意。2019年6月に東京から夫婦で移住し、石巻市北上町の一般社団法人イシノマキ・ファームで農業に従事するほか、ファームの企画コーディネーターとしても働く。

移住者 02 編集者がUターンし、石巻で出版社を立ち上げ

生まれ育った石巻を高校卒業と同時に出て上京。大学を卒業後、都内で有名大手出版社に勤務の後、編集者として活躍。だが次第にメジャーの仕事に疑問を抱くようになり、自分が良いと思える本を作りたいとフリーランスへ転向。その後、久しぶりに訪れた震災後の石巻の賑わいに触れ、街の魅力に惹かれる。震災で傷ついた故郷を想う気持ちと、自らの夢を叶えるため、2019年に石巻で出版社「口笛書店」を設立。この街から発行される「奇跡の冊」を作りたいと奔走する。

日野 淳さん

1976年宮城県石巻市生まれ。大学在学中より出版社で書籍編集を始める。小説を中心とした書籍を担当した後、文芸カルチャー誌を編集長として創刊。退社後も本の編集、ライティングに携わり、19年6月石巻市に出版社、株式会社口笛書店を設立。



移住者 03 エンターテインメントの力で地域を活性化



東京都出身で、小学生の頃から児童劇団に所属。空間演出家やパフォーマンスアーティストとして活動を行う中で、演劇以外の世界を知らないことが不安になり、大学2年のときに中退。その後、石巻市の総合芸術祭「Reborn-Art Festival」に、アルバイト運営スタッフとして関わった事で、演劇活動の再開を決意。2020年に家賃なしでクリエイターに住まいを提供する「Creative Hub」にジョインし、移住。現在は同世代の演劇人たちとともに、エンターテインメント団体「TieTone」を結成し、舞台芸術活動を中心に自分自身の「やりたい」を通して、誰かの「やってみよう」を生み出す活動をしている。

よしだめぐみさん

東京出身。2020年、舞台芸術活動をおこなう団体「TieTone」を設立し代表をつとめる。2021年 出会った仲間と共に共同生活をスタート。幼少期から続けてきた舞台芸術(演劇や舞踊、パフォーマンス・コミュニケーション)をベースに公演やワークショップなど全国各地で実施している。

